

授業科目	総合理科			令和7年度
学年・コース	2 学年	特進・文系	単位数	2
授業内容	<p>化学基礎</p> <p>第1編 物質の構成</p> <p>原子の構造及び電子配置と周期律の関係を理解させる。また、物質の性質については化学結合との関係を理解させ、物質について微視的な見方ができるようにする。</p> <p>第2編 物質の変化</p> <p>物質量を学習した後、化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応から化学反応に関する基本的な概念や法則を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。</p> <p>生物基礎</p> <p>第1部 生物の特徴</p> <p>生物の多様性と共通性の視点を身につけ、生物の体を構成する共通の基本単位である細胞の構造と働きを学び、生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する。</p> <p>第2部 遺伝子とその働き</p> <p>生物と遺伝子について観察、実験などを通して探究し、細胞の働き及び DNA の構造と機能の概要を理解する。</p> <p>第3部 生物の体内環境の維持</p> <p>生物の体内環境の維持について観察、実験などを通して探究し、生物には体内環境を維持する仕組みがあることを理解させ、体内環境の維持と健康との関係について認識する。</p> <p>第4部 生物の多様性と生態系</p> <p>生物の多様性と生態系について観察、実験などを通して探究し、生態系の成り立ちを理解し、その保全の重要性について認識する。</p> <p>探究活動</p> <p>観察・実験問題を通して、科学的に思考・探究する力を養う。</p>			
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、化学と生物の基本的な概念や原理・法則の理解から科学的な見方や考え方の資質・能力を向上させ、自律した学修者を目指す。 ・大学入学共通テストおよび私立大学の入試問題を解く力をつけること。 			
評価方法	<p>知識・技能(35点)…定期試験、小テスト</p> <p>思考力・判断力・表現力(35点)…定期試験、授業内活動</p> <p>主体的に学習に取り組む姿勢(30点)…授業内活動、振り返りシート等の提出物から総合的に判断して評価する。</p>			
使用教材	<p>化学基礎(東京書籍) 生物基礎(数研出版)</p> <p>ニューグローバル化学基礎+化学(東京書籍)</p> <p>リードα 生物基礎(数研出版)</p>			

